

使様人数に合わせて、

ひとくちにルーフテントといっても形によって3タイプある。

FRPを使っている、

ルーフボックスのような

外見のマジヨリーナと

コロンブス。テント生地を使い

一番小さく折り畳める

オーバークャンプ、それぞれ

使い勝手が違いセットの

方法もまたそれぞれ。

どれもルーフキャリアがあれば

載せられるものなので、

まずは使用人数で選び、

それからテントの

セット方法で選ぶよう！

PICA富士西湖



●湖畔のサイトはロケーション抜群。朝は湖から霧があがって幻想的だった。直火はできないが、たき火台のレンタルがある。炊事場はお湯が出るので、これからさらに寒くなるキャンプでも心強い。ペット連れキャンプもOK

■PICA富士西湖

〒401-0332 山梨県南都留郡富士河口湖町西湖2068-1

PICA予約センター

☎0555-20-4580

例年だと1月上旬から3月中旬までクローズするが、'05年は週末のみ通年営業することになった。

●オートキャンプサイト2000円～／
キャンピングカーサイト2300円～／
AC電源サイト2300円～

タイプから選べる！ ROOF TENT CAMPER

式の展開システムがあり、テント部分には三角のウインドウが付いている。ファスナーを開けるとメッシュ地になっていて、夏のキャンプでは快適に過ごせそう。マットの厚みはほどよい感じだし、ゆったりと寝られそう。20時には寝袋に入り、いよいよテスト開始だ。

テントの周りにオブションのウインターフッドを装着しているの風も入ってこないし、とにかく静か。室内温度の下がり方も緩やかだ。以前、ジファージャパンのスタッフが電気毛布を使って冬場のキャンプをしたことがあるそうだが、そのときは暑くて夜には電源を切って、そのまま朝まで問題もなく過ごせたそう。1度室内を暖めれば、そのまま快適に過ごせるだろう。

家族が増えてキャンピングカーの就寝スペースが足りなくなった人が、ハイエースハイルーフに取り付けたり、テントキャンプが好きなんだけど、雨の日だけは撤収でラクをしたいとか、さまざまな理由でルーフテントを購入する人が昨年から増えているらしい。サイドオーニングを付ける値段で2人以上の就寝スペースができるのはなんといっても魅力だろう。13モデル全部は紹介しきれなかったの、各モデルの詳細についてはジファージャパンへ問い合わせよう。